

令和5年度 1学期 始業式 講話

令和5年4月10日 【雲】

みなさん、おはようございます。そしてご入学、ご進級おめでとうございます。昨年度から引き続き、大隅西小学校で校長をします原雅史です。これから皆さんと楽しく学び合っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

さて、早速ですが、今年度の始まりということで、みなさんに1つの詩を紹介したいと思います。

山村暮鳥という人の「雲」という詩です。

丘の上で
としよりと
こどもと
うつとりと雲を
ながめてゐる

ではいちどみなさんと読んでみましょうか。1年生はまだ文字をならっていませんので、2年生以上のお兄さん、お姉さんといっしょに読んでみましょう。では、校長先生に続いて読みますよ。

上手に読めました。では、みなさんだけで、それぞれのスピードで読んでみましょう。では、こんどはあてますので、聞いてみましょう。

静かに聞きましたね。では、この詩のいいなあとと思うところ、不思議だなあとと思うところなどがありましたら、周りの人と聞き合ってみてください。

いろいろでましたね。詩を読むのに、正しいも間違いありません。皆さんが自由にこの詩の世界を読み描けば

いいと思います。

校長先生なら、こんな風に読みますよ。まず、丘ってどんな丘かな？としよりっておじいさん？おばあさん？子どもは何人かなあ？雲ってどんな雲かなあ？そして、時間はいつごろ？夕方？お昼間？また季節は？などなどこの詩からたくさん、いろんなことを想像してしまいます。素敵な詩ってこんなふうになるのです。

よく、本を読みなさいと言われます。確かにその通りです。でも、どんな本でもいいかという、そうではありません。こんなふうに、みなさんの創造力やイメージをたくさんかきたてるような良い本や良い詩に出会えることが大切なのです。

ただ、難しいことに、どの本や詩が良いかは人によってバラバラなのです。そのために、良い本に出会えるまで、たくさん本を読まないといけないのです。でも良い本と出会えると、人生が、生き方が変わるほどの大きな感動を得ることができます。

そこで、今週のお題は、「みなさんが出会った素敵な本を教えてください。」ということにします。おもしろかった、何度も読んでいる、泣けましたなど、みなさんがおすすめする本、絵本を教えてください。

大変かもしれませんが、これからの1年、皆さんが良い本と出会えるよう、たくさん本を読むことをお願いして、校長先生のお話を終わります。今日も最後まで聞いていただき、ありがとうございました。